

公告 昭 34.4.25 出願 昭 32.10.9 特願 昭 32-24911

出願人 発明者 間 野 喜 作 東京都北多摩郡東村山町字野口1975
代理人 弁理士 北 村 宇 吉 外 1 名 (全 2 頁)

めりやす編手袋の製造方法

図面の略解

図面は本発明実施の一例を示すもので、第1図は製品の正面図、第2図乃至第4図はその製造工程の斜面図を示す。

発明の詳細なる説明

本発明は親指袋を袋編製胴部の掌面から突出させて着用に容易にしためりやす編手袋の製造方法に関するもので、親指以外の指袋を横方向に配列して上方に延長突出させた袋編製の上胴部を編成した後これを人差指袋と中指袋とのほぼ中間位置の親指袋取着予定線が側縁となるように適宜の幅だけ一方に廻動して編機に掛かえその側縁にこれと不側縁を1列に揃えて親指袋を沿はせてこれらに跨る一連の袋編を親指側に於て漸次目減ししつつ施して下胴部と親指袋根部とを延長編成することを特徴とする。

本発明実施の一例を図面に付説明する。

親指以外の指袋2を横方向に配列して上方に延長突出させた第2図示のような上胴部1を先づ編機によつて袋状に編成し、次でこれを一旦編機から脱して第3図示のように人差指と中指とのほぼ中間位置の親指袋取着予定線Iが側縁となるように適宜の幅だけ一方に廻動させた状態で再び編機に掛けると共に別個に用意された袋編製の親指袋3を該側縁に沿はせてこれら1,3の下側縁が1列に揃うように編機にかけ次でこれら両部1,3に跨らせて一連の袋編を親指側に於て漸次目減ししつつ施し最後の数行を目減しすることなく行つて第4図示のように下胴部4並にほぼ三角状の親指袋根部5を延長編成し、尔後これを先の廻動幅だけ戻してゴム編その他の口片6を取着け、或はその

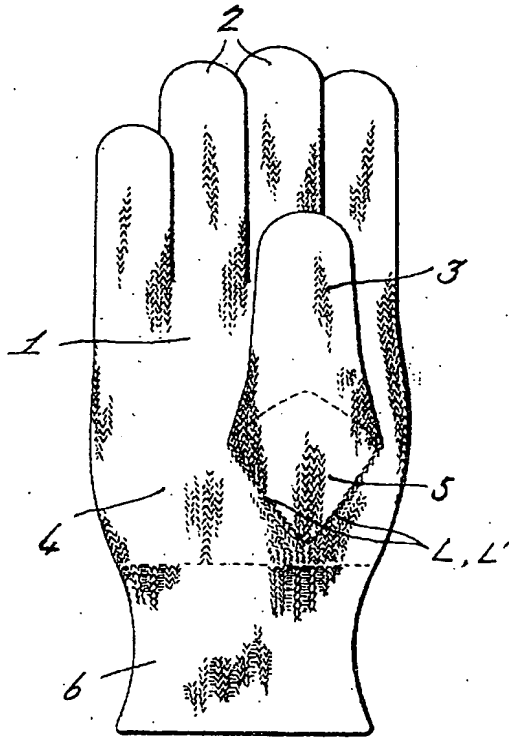
まゝの状態でお片6を取着けた後先の廻動幅だけもとに戻して第1図示の製品を得るが、該製品は同図に明かなようにあたかも袋編製胴部の掌面の人差指と中指とのほぼ中間位置に該部の編線に沿つて縦方向の切割を施しこれに根部に膨らみをもたせた親指袋をその根部周縁で連結接続したような形に製造され、手の自然形状に良好に適合し、使用中指の運動特に親指の運動によるも編地に無理な引張りを生ぜず長期の使用に耐えるものである。

本発明によるときは上胴部の編成工程と、これに親指袋を沿えつゝ下胴部並に親指袋根部を接続編成する工程との中間に該上胴部を適宜の幅だけ一方に廻動するという極めて簡単な操作を介在させることにより、上記したような手の自然形状に適合した優れた製品を従来普通に使用される編機を使用して簡単且廉価に得ることが出来、従来掌面から親指袋を突出させためりやす編手袋の製造には特殊の編機を要し、相当に煩雑な手数を必要とした不都合を解消した効果を有する。

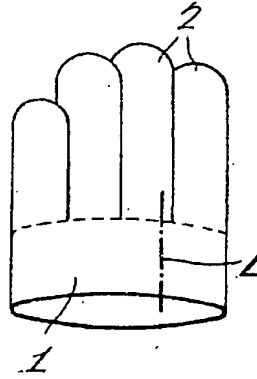
特 許 請 求 の 範 囲

親指以外の指袋を横方向に配列して上方に延長突出させた袋編製の上胴部を編成した後これを人差指袋と中指袋とのほぼ中間位置の親指袋取着予定線が側縁となるように適宜の幅だけ一方に廻動して編機に掛かえその側縁にこれと下側縁を1列に揃えて親指袋を沿はせてこれらに跨る一連の袋編を親指側に於て漸次目減ししつつ施して下胴部と親指袋根部とを延長編成することを特徴とするめりやす編手袋の製造方法。

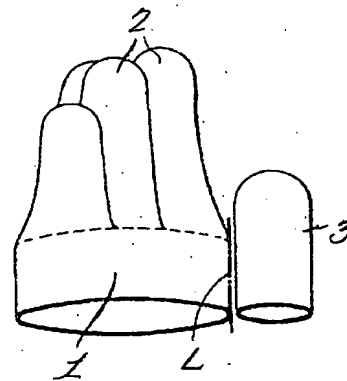
第1図



第2図



第3図



第4図

